

平當時（7月20日～8月31日を除く）

コース・瀬田川の使用について

I コース

- 1 コースにブイが入っているときは、全レーン、スタートからゴール方向（順行）のみの航行です。
 - 2 コースにブイが入っていないときは、1・2・3レーンはスタートからゴール方向（順行）、4・5・6レーンはゴールからスタート方向（逆行）への航行です。
 - 3 赤白ポールから沖合50mまではスタートに上がる回漕レーンです。
 - 4 岸側のレーン（0レーン）は初心者専用レーンです。
 - 5 舵手のいない艇は順行逆行のすれ違う3・4レーンは使用しないでください。
 - 6 コース内ではむやみにとまらないでください。
 - 7 やむなくコースを外れる場合は、安全確認を充分行い、速やかにコース外へ出てください。
 - 8 コース内およびコースに平行してモーターボートで伴走しないでください。
 - 9 コース内で漁船が操業している場合は、レーンを確認し、接触事故等のないよう注意してください。

II 瀬田川

- 1 進行方向に向かって右側を航行してください。
 - 2 常に進行方向を確認し、船舶や橋脚等には充分注意してください。
 - 3 船舶や他のクルーの妨げとなるような航行はしないでください。
 - 4 **瀬田川洗堰の放流量が毎秒 300 t を超えるときは、流れが速くなり危険ですので、安全対策に気を配り、無理な練習はしないようにしてください。**
 - 5 **瀬田川洗堰の放流量が毎秒 600 t (全開放流) を超えるときは、流れが非常に速くなり大変危険ですから漕艇場コースおよびその付近で練習するようにしてください。**

III その他全般

- 1 天候や自分の体調を充分考慮し、練習してください。
 - 2 必ず救命具を装備してください。
 - 3 各団体で万全の救助体制をとってください。
 - 4 日没後は極力練習を行うことは避け、やむなく行う場合は必ず船首と船尾に灯火を点灯してください。
 - 5 必ず上着を着用して練習してください。
 - 6 瀬田川洗堰の放流量が毎秒 300t を超えた場合、漕艇場屋上に黄色の信号灯が点灯し、吹流しが揚がります。
 - 7 漕艇場コースが大会等で占有使用となるときは、漕艇場屋上に緑色信号灯が点灯し、吹流しが揚がりますので、他の艇はコース内に侵入しないでください。

R3年7月改訂

